

## 「のと鉄道アートステーション -ポップヤ・イン・レジデンス-」 開催のお知らせ

能登への誘客及び地域活性化を図るため、能登独自の魅力をテーマとした参加型イベントとして、能登の駅や周辺地域の魅力をアーティストと住民で再構築するアートプロジェクト「のと鉄道アートステーション -ポップヤ・イン・レジデンス-」を実施します。

作品制作中にも参加型イベントの開催を予定しており、1月14日(土)に、その第1回目となるワークショップを開催しますので、お知らせします。出来上がったのちに作品として公開する期間もありますので、ご参加、ご観覧をお待ちしています。

※第2回以降のイベントやその他の詳細は、順次能登ふるさと博ホームページ (<https://notohaku.jp/>) 等でお知らせします。

### 1 全体概要

#### (1) コンセプト

のと鉄道の駅を舞台にアートプロジェクトを行います。地域住民の生活の足として親しまれてきたのと鉄道。その駅には出会いや別れなど、地域の生活のドラマが刻まれています。ところが、沿線人口の減少や車利用へのシフト等によって、利用者が減少し、一部区間の廃止や駅の無人化が進み、このような記憶も風化しかけています。

「のと鉄道アートステーション -ポップヤ・イン・レジデンス-」は、アーティストを各駅に迎え、アーティストが滞在しながら、沿線住民や旅行者との協働により駅や沿線の魅力を再構築するプロジェクトです。

のと鉄道の沿線地域に詰まった記憶や沿線の暮らし、豊かな自然とのどかな風景。普段は見過ごされがちな要素をアーティストが掘り起こし、再構築した能登の独自の魅力を体感していただけるイベントを開催していきます。

#### (2) 開催期間

制作期間：令和4年12月から順次 ※制作期間中にも参加型のイベントの実施を予定しています。  
作品観覧期間：令和5年3月(予定)

#### (3) 開催場所

のと鉄道駅舎内や沿線周辺エリア

#### (4) 参加アーティスト

上野雄次、仮( )-かりかつこ-、小山真徳、しでかすなかまたち、長谷川仁

### 2 第1回ワークショップ概要

(1) 内容 西岸駅付きのアーティストとなる小山真徳氏による、本プロジェクトの事業説明会及び「句を詠む／考える」ワークショップを開催します。

(2) 開催日時 令和5年1月14日(土) 13時30分～15時00分

(3) 開催場所 中島地区コミュニティセンター西岸分館(七尾市中島町小牧)

(4) 参加費 無料

○主催 能登ふるさと博開催実行委員会